

## 第14回千城台地区学校適正配置地元代表協議会(概要)

### 1 今後の協議について

会長・副会長から「今後の協議について」が提案され、協議の結果、下記の5点について協議会として合意がなされた。

- 1 統合時期を平成27年4月として協議を行う。
- 2 現行学区での統合を検討する。
- 3 配置においては、「子どもたちにとってのより良い教育環境」の視点を重視する。
- 4 中学校統合については今後の協議に関連して、必要に応じて行う。
- 5 事務局は随時情報収集し、地元代表協議会に情報提供を行う。

### 2 千城台地区小学校の適正配置について

事務局が「千城台地区小学校に在籍する児童の居住分布状況」「千城台地区小・中学校の施設概要」「現行学区でのシミュレーション」について説明を行った後、協議を行った。

次回の協議会では、より具体的なシミュレーションを、会長・副会長が提示し協議していくことが確認された。

## 第15回千城台地区学校適正配置地元代表協議会(概要)

### 1 「地元代表協議会だより(第3号)」について

事務局および会長から説明を行った後、千城台地区の全世帯、小・中学校の保護者、未就学児の家庭への配布を行うことが了承された。

### 2 千城台地区小学校の適正配置について

事務局が「千城台地区における『特色ある教育活動』」「小学校の統合・現行学区での統合シミュレーション(35人学級編制の場合)」、「中学校の生徒数推計・統合シミュレーション」を中心に説明を行った後、協議を行った。

その結果、次回も継続審議とし、中学校の統合協議も含めて「小学校の適正配置」について引き続き協議を行うことが確認された。